

DATA SERVICE METHOD, DATA PROCESSING SYSTEM, HOST PROCESSOR, AND INFORMATION STORAGE MEDIUM

Publication number: JP2001331745 (A)

Publication date: 2001-11-30

Inventor(s): YOSHIDA SHIGEJI

Applicant(s): NEC YONEZAWA LTD

Classification:

- **international:** G06Q30/00; G06F3/00; G06F3/048; G06F13/00; G06Q10/00; G06Q50/00; G06Q30/00; G06F3/00; G06F3/048; G06F13/00; G06Q10/00; G06Q50/00; (IPC1-7); G06F17/60; G06F3/00; G06F13/00

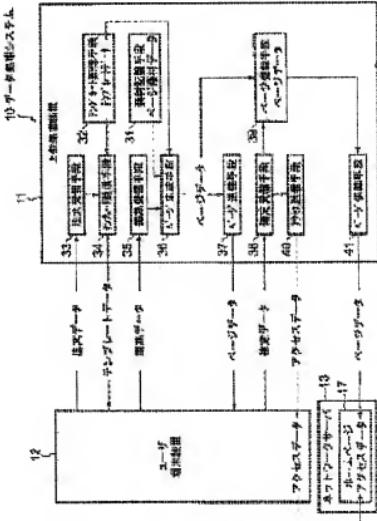
- **European:**

Application number: JP20000148310 20000519

Priority number(s): JP20000148310 20000519

Abstract of JP 2001331745 (A)

PROBLEM TO BE SOLVED: To support generation of home pages of general users and to execute various services to completed home pages in real time. **SOLUTION:** Template data by which various page material data is edited to form a home page is preliminarily prepared to support generation of a home page 17 of a general user. Completed page data is registered in a host processor 11, and the home page 17 of the general user opened to another network server 13 is provided with data in real time to execute various services in real time.



Data supplied from the esp@cenet database — Worldwide

【特許請求の範囲】

【請求項1】 一般ユーザが所有するユーザ端末装置と前記一般ユーザによりホームページが開設されるネットワークサーバと上位処理装置とがインターネットを介して相互にデータ通信するデータ処理システムにおいて、前記ホームページの形成に利用される各種のページ素材データが前記上位処理装置に事前にデータ登録されており、

前記ページ素材データを編集して前記ホームページを形成するテンプレートデータが前記上位処理装置に事前にデータ登録されており、

データサービスを要する前記一般ユーザにより前記ユーザ端末装置から前記上位処理装置に注文データがデータ送信され、

この注文データをデータ受信した前記上位処理装置が前記ユーザ端末装置に前記テンプレートデータをデータ返信して表示出力させ、

このユーザ端末装置が表示出力する前記テンプレートデータに前記一般ユーザにより所望の編集データがデータ入力されて前記上位処理装置にデータ返信され、

この上位処理装置がデータ受信した編集データに対応して前記テンプレートデータと前記ページ素材データから前記ホームページの少なくとも一部となるページデータをデータ生成し、

この上位処理装置がデータ生成したページデータを前記ユーザ端末装置にデータ送信して表示出力させ、

このユーザ端末装置が表示出力する前記ページデータを確認した前記一般ユーザにより確定データが前記上位処理装置にデータ返信され、

この確定データをデータ受信した前記上位処理装置は前記ページデータをデータ登録し、

このデータ登録した前記ページデータにアクセス自在なアクセステーブルを前記上位処理装置が前記ユーザ端末装置にデータ返信し、

前記一般ユーザは前記ネットワークサーバに開設する前記ホームページの少なくとも一部として前記ページデータを前記アクセステーブルでデータ設定し、前記ネットワークサーバから前記インターネットにデータ提供される前記ホームページの少なくとも一部として前記アクセステーブルにより前記上位処理装置から前記ページデータがデータ供給されるデータサービス方法。

【請求項2】 前記ユーザ端末装置が表示出力する前記テンプレートデータに前記一般ユーザにより所望の編集データとともに独自のページ素材データがデータ入力されて前記上位処理装置にデータ返信され、この上位処理装置はデータ受信した前記編集データと前記ページ素材データとに対応して前記ページデータをデータ生成する請求項1に記載のデータサービス方法。

【請求項3】 前記上位処理装置に前記ページ素材データの一部として所定の広告データも事前にデータ登録さ

れている請求項1または2に記載のデータサービス方法。

【請求項4】 前記上位処理装置に前記ページ素材データの一部として所定のホームページへのリンクデータも事前にデータ登録されている請求項1ないし3の何れか一項に記載のデータサービス方法。

【請求項5】 前記上位処理装置に提供内容が所定タイミングに所定内容に変化するページ素材データも事前にデータ登録されている請求項1ないし4の何れか一項に記載のデータサービス方法。

【請求項6】 前記上位処理装置は、事前にデータ登録されている前記ページ素材データの提供内容を任意タイミングで変更し、これに対応して前記ページデータに利用されている前記ページ素材データの提供内容も変更する請求項1ないし3の何れか一項に記載のデータサービス方法。

【請求項7】 一般ユーザが所有するユーザ端末装置と前記一般ユーザによりホームページが開設されるネットワークサーバと上位処理装置とがインターネットを介して相互にデータ通信するデータ処理システムであって、前記上位処理装置は、前記ホームページの形成に利用される各種のページ素材データと、これらのページ素材データを編集して前記ホームページを形成するテンプレートデータと、が事前にデータ登録されており、

前記ユーザ端末装置は、前記一般ユーザの要望によりデータサービスの注文データを前記上位処理装置にデータ送信し、

この上位処理装置は、前記注文データをデータ受信する前記テンプレートデータをデータ返信して表示出力させ、

このユーザ端末装置は、表示出力する前記テンプレートデータに前記一般ユーザからデータ入力される編集データを前記上位処理装置にデータ返信し、

この上位処理装置は、データ受信した編集データに対応して前記テンプレートデータと前記ページ素材データから前記ホームページの少なくとも一部となるページデータを前記ユーザ端末装置にデータ送信して表示出力させ、

このユーザ端末装置は、表示出力する前記ページデータに対して前記一般ユーザからデータ入力される確定データを前記上位処理装置にデータ返信し、

この上位処理装置は、確定データをデータ受信すると前記ページデータをデータ登録するとともに、このデータ登録した前記ページデータにアクセス自在なアクセステーブルを前記上位処理装置が前記ユーザ端末装置にデータ返信し、

前記ネットワークサーバは、前記一般ユーザにより開設される前記ホームページの少なくとも一部として前記ページデータが前記アクセステーブルでデータ設定され、

前記上位処理装置は、前記ネットワークサーバから前記

インターネットにデータ提供される前記ホームページの少なくとも一部として前記アクセスデータにより前記ページデータをデータ供給するデータ処理システム。

【請求項8】一般ユーザが所有するユーザ端末装置と前記一般ユーザによりホームページが開設されるネットワークサーバとインターネットを介して相互にデータ通信する上位処理装置であって、前記ホームページの形成に利用される各種のページ素材データが事前にデータ登録されている素材記憶手段と、前記ページ素材データを編集して前記ホームページを形成するテンプレートデータが事前にデータ登録されているテンプレート記憶手段と、データサービスを要望する前記一般ユーザの前記ユーザ端末装置から注文データをデータ受信する注文受信手段と、

この注文データをデータ受信した前記ユーザ端末装置に前記テンプレートデータをデータ返信して表示出力させるテンプレート送信手段と、前記ユーザ端末装置から前記テンプレートデータにデータ入力された編集データをデータ受信する編集受信手段と、このデータ受信した編集データに対応して前記テンプレートデータと前記ページ素材データから前記ホームページの少なくとも一部となるページデータをデータ生成するページ生成手段と、

このデータ生成したページデータを前記ユーザ端末装置にデータ送信して表示出力させるページ送信手段と、前記ユーザ端末装置から前記ページデータに対してデータ入力された確定データをデータ受信する確定受信手段と、

この確定データをデータ受信すると前記ページデータをデータ登録するページ登録手段と、

このデータ登録した前記ページデータにアクセス自在なアクセスデータを前記ユーザ端末装置にデータ返信するアクセス送信手段と、

前記ネットワークサーバから前記インターネットにデータ提供される前記ホームページの少なくとも一部として前記アクセスデータにより前記ページデータをデータ供給するページ供給手段と、を具備している上位処理装置。

【請求項9】一般ユーザが所有するユーザ端末装置と前記一般ユーザによりホームページが開設されるネットワークサーバとインターネットを介して相互にデータ通信する上位処理装置のコンピュータで既存自在なソフトウェアが格納されている情報記憶媒体であって、前記ホームページの形成に利用される各種のページ素材データをデータ記憶すること、前記ページ素材データを編集して前記ホームページを形成するテンプレートデータをデータ記憶すること、データサービスを要望する前記一般ユーザの前記ユーザ

端末装置から注文データをデータ受信すること、この注文データをデータ受信した前記ユーザ端末装置に前記テンプレートデータをデータ返信して表示出力させること、

前記ユーザ端末装置から前記テンプレートデータにデータ入力された編集データをデータ受信すること、このデータ受信した編集データに対応して前記テンプレートデータと前記ページ素材データから前記ホームページの少なくとも一部となるページデータをデータ生成すること、

このデータ生成したページデータを前記ユーザ端末装置にデータ送信して表示出力させること、前記ユーザ端末装置から前記ページデータに対してデータ入力された確定データをデータ受信すること、

この確定データをデータ受信すると前記ページデータをデータ登録すること、このデータ登録した前記ページデータにアクセス自在なアクセスデータを前記ユーザ端末装置にデータ返信すること、

前記ネットワークサーバから前記インターネットにデータ供給される前記ホームページの少なくとも一部として前記アクセスデータにより前記ページデータをデータ供給すること、前記コンピュータに実行させるためのプログラムが格納されている情報記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、一般ユーザによるホームページのデータ生成などを支援するデータサービス方法、ユーザ端末装置とネットワークサーバと上位処理装置とがインターネットを介して相互にデータ通信するデータ処理システム、その上位処理装置、この上位処理装置のコンピュータのためのソフトウェアが格納されている情報記憶媒体、に関する。

【0002】

【従来の技術】現在、いわゆるインターネットが一般に利用されており、そのホームページの開設も一般ユーザまで普及している。このように一般ユーザがホームページを開設する場合、例えば、一般ユーザは自身が所有するパソコン用コンピュータなどのユーザ端末装置からインターネットを利用してプロバイダ会社のネットワークサーバにアクセスし、プロバイダ会社と契約するなどして所望のホームページをネットワークサーバにデータ登録する。

【0003】このようにネットワークサーバにデータ登録するホームページは、一般ユーザがユーザ端末装置で既存のアプリケーションソフトを利用してデータ生成することができる。このホームページのデータ生成に利用できるページ素材データは、例えば、アプリケーションソフトとして一般に市販されており、インターネットにもフリーウェアやシェアウェアとして公開されている。

【0004】また、一般ユーザの注文に対応してホームページのデータ生成を代行する代行業者もあり、この場合は、一般ユーザは完成したホームページを代行業者からCD-R(Compact Disc-Recordable)の郵送やインターネットのデータ転送などで取得することができる。

【0005】上述のようにして一般ユーザがホームページの完成データを獲得した場合、このホームページを一般ユーザがプロバイダ会社のネットワークサーバにデータ登録すれば、このネットワークサーバにより一般ユーザのホームページがインターネットにデータ提供されることになる。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】しかし、上のように一般ユーザがユーザ端末装置でアプリケーションソフトを利用してホームページをデータ生成する作業は極めて煩雑であり、一般ユーザが所望のホームページを自身でデータ生成することは困難である。

【0007】また、代行業者が注文に対応してホームページのデータ生成を代行する場合は一般ユーザの作業は容易であるが、この場合も一般ユーザが思考するホームページを代行業者がデータ生成することは困難である。一般ユーザが思考するホームページを代行業者がデータ生成するためには、代行業者が完成したホームページを一般ユーザが一度確認してから修正を注文し、これに対応して代行業者がホームページをデータ変更する必要があるが、これでは両者の作業が煩雑で時間と経費も多分に必要となる。

【0008】さらに、上のように一般ユーザや代行業者が完成してネットワークサーバにデータ登録したホームページは、例えば、提供内容を時刻や季節に対応させてリアルタイムに変化させることが困難である。特に、今日の天気や最近の話題のように事前に予想できない事柄をホームページで自動的に提供することはできず、これを実行するためには一般ユーザがホームページの提供内容を適宜変更する必要がある。

【0009】また、いわゆるバナー広告などの広告データや他のホームページへのリンクデータを一般ユーザのホームページにデータ設定することも一般的に実行されているが、これらはユーザ端末装置でホームページをデータ生成する時点や代行業者がホームページをデータ生成する時点では実行できず、一般ユーザがインターネット上にホームページを開設してから実行する必要があり、その作業が煩雑である。

【0010】なお、インターネットのホームページには、数日のみ開設されて数回しかアクセスされないホームページもあれば、数年間も開設されて数万回もアクセスされるホームページもある。例えば、バナー広告にはアクセス回数に対応して協賛企業から一般ユーザに料金が支払われるものがあり、プロバイダ会社にはホームページの開設期間に対応して一般ユーザから料金を徴収す

るものがある。しかし、前述の代行業者は一般ユーザの注文によりホームページを完成した時点で業務が完了するため、そのホームページの開設期間やアクセス回数を料金に反映させることができない。

【0011】本発明は上述のような課題に鑑みてなされたものであり、一般ユーザにホームページに閲達する各種のデータサービスを実行するデータサービス方法、このデータサービス方法を実行できるデータ処理システム、その上位処理装置、この上位処理装置のコンピュータのためのソフトウェアが構成されている情報記憶媒体、の少なくとも一つを提供することを目的とする。

【0012】

【課題を解決するための手段】本発明のデータサービス方法が実行されるデータ処理システムは、ユーザ端末装置とネットワークサーバと上位処理装置とを具備しており、これらがインターネットを介して相互にデータ通信する。上位処理装置は、一般ユーザにホームページに閲達する各種のデータサービスを実行するもので、ホームページの形式に利用される各種のページ素材データと、このページ素材データを編集してホームページを形成するテンプレートデータとが、事前にデータ登録されている。

【0013】そこで、一般ユーザが上述のデータサービスを要する場合、その一般ユーザは自身が所有するユーザ端末装置から上位処理装置に注文データをデータ送信する。すると、この注文データをデータ受信した上位処理装置はユーザ端末装置にテンプレートデータをデータ返信して表示出力させるので、このユーザ端末装置が表示出力するテンプレートデータに、一般ユーザは所望の編集データをデータ入力して上位処理装置にデータ返信する。

【0014】上位処理装置は、データ受信した編集データに対応してテンプレートデータとページ素材データからホームページの少なくとも一部となるページデータをデータ生成し、このデータ生成したページデータをユーザ端末装置にデータ送信して表示出力させる。

【0015】このユーザ端末装置が表示出力するページデータを一般ユーザが確認すると、この一般ユーザは確定データを上位処理装置にデータ返信するので、この確定データをデータ受信した上位処理装置はページデータをデータ登録し、このデータ登録したページデータにアクセス自在なアクセスデータをユーザ端末装置にデータ返信する。

【0016】そこで、この一般ユーザがネットワークサーバに開設するホームページの少なくとも一部としてページデータをアクセスデータでデータ設定すると、インターネットにデータ提供されるホームページの少なくとも一部として上位処理装置からネットワークサーバにページデータがデータ供給される。

【0017】本発明のデータサービス方法では、前述の

ように各種のページ素材データを編集してホームページを形成するテンプレートデータが事前に用意されているので、一般ユーザはテンプレートデータに編集データをデータ入力して所望のホームページを形成することができる。

【0018】また、この一般ユーザによるホームページのデータ生成は上位処理装置で実行され、この上位処理装置にホームページのページデータがデータ登録されるが、一般ユーザのホームページはネットワークサーバに開設される。しかし、このネットワークサーバに開設されるホームページに上位処理装置からページデータがリアルタイムにデータ提供されるので、ホームページのページデータが上位処理装置でリアルタイムにデータ管理される。

【0019】上述のようなデータサービス方法において、ユーザ端末装置が表示出力するテンプレートデータに一般ユーザが所望の編集データとともに独自のページ素材データをデータ入力して上位処理装置にデータ返信し、この上位処理装置がデータ受信した編集データとページ素材データに対応してページデータをデータ生成することも可能である。

【0020】この場合、一般ユーザが自身のホームページに独自のページ素材データを使用することができるが、そのページ素材データは上位処理装置では事前に用意されているページ素材データと同様にテンプレートデータに組み込まれてホームページのデータ生成に利用される。

【0021】また、所定の広告データをページ素材データの一部として上位処理装置に事前にデータ登録しておくことも可能である。この場合、ホームページを形成するためにテンプレートデータに編集データをデータ入力する一般ユーザが、そのデータ入力として廣告データの利用を選択すれば、形成されるホームページのページデータに廣告データがデータ設定される。

【0022】また、所定のホームページへのリンクデータをページ素材データの一部として上位処理装置に事前にデータ登録しておくことも可能である。この場合、ホームページを形成するためにテンプレートデータに編集データをデータ入力する一般ユーザが、そのデータ入力としてリンクデータの利用を選択すれば、形成されるホームページのページデータにリンクデータがデータ設定される。

【0023】また、提供内容が所定タイミングに所定内容に変化するページ素材データを上位処理装置に事前にデータ登録しておくことも可能である。この場合、ホームページを形成するためにテンプレートデータに編集データをデータ入力する一般ユーザが、そのデータ入力として上述のページ素材データの利用を選択すれば、形成されるホームページのページ素材データの提供内容が上位処理装置により所定タイミングに所定内容に変更される。

る。このように所定タイミングに所定内容に変化するページ素材データの提供内容としては、例えば、“おはよう”“こんにちわ”“こんばんわ”なる提供内容を所定タイミングである現在時刻に対応させて変更することなどが可能である。

【0024】また、事前にデータ登録されているページ素材データの提供内容を上位処理装置が任意タイミングで変更し、これに対応してページデータに利用されているページ素材データの提供内容を変更することも可能である。この場合、ホームページを形成するためにテンプレートデータに編集データをデータ入力する一般ユーザが、そのデータ入力として上述のページ素材データの利用を選択すれば、形成されるホームページのページ素材データの提供内容が上位処理装置により任意タイミングに変更される。このように上位処理装置により任意タイミングに変更されるページ素材データの提供内容としては、例えば、“今日の天気”などが可能である。

【0025】なお、本発明で云う各種手段は、その機能を実現するように形成されなければ良く、例えば、所定の機能を発生する専用のハードウェア、所定の機能がプログラムにより付与されたコンピュータ、プログラムによりコンピュータの内部に実現された所定の機能、これらの組み合わせ、等を許容する。

【0026】また、本発明で云う情報記憶媒体とは、コンピュータに各種処理を実行させるためのプログラムがソフトウェアとして事前に格納されたハードウェアであれば良く、例えば、コンピュータを一部とする装置に固定されているROM(Read Only Memory)やHDD(Hard Disk Drive)、コンピュータを一部とする装置に脱自在に装填されるCD-ROMやFD(Floppy Disc)、等を許容する。

【0027】また、本発明で云うコンピュータとは、ソフトウェアからなるプログラムを読み取って対応する処理動作を実行できる装置であれば良く、例えば、CPU(Central Processing Unit)を主体として、これにROMやRAM(Random Access Memory)やI/F(Interface)等の各種デバイスが必要により接続された装置などを許容する。

【0028】なお、本発明でソフトウェアに対応した各種動作をコンピュータに実行させることは、各種デバイスをコンピュータに動作制御させることなども許容する。例えば、コンピュータに各種データをデータ保存させることは、コンピュータが事前に接続されているRAM等の情報記憶媒体に各種データを格納することや、コンピュータが一部として具備している内部メモリに各種データを格納することや、本発明の情報記憶媒体がFD等の場合に、そこにコンピュータが各種データを格納すること、等を許容する。

【0029】
【発明の実施の形態】本発明の実施の一形態を図面を參

照して以下に説明する。本実施の形態のデータ処理システム10は、図2に示すように、上位処理装置11、ユーザ端末装置12、ネットワークサーバ13、等を具備しており、これらが通信ネットワークであるインターネット14で相互に接続されている。

【0030】ユーザ端末装置12は、一般ユーザ15が個人的に所有するコンピュータシステムからなり、インターネット14を介して上位処理装置11やネットワークサーバ13とデータ通信することができる。このネットワークサーバ13は、インターネット14のプロバイダ会社16が所有するコンピュータシステムからなり、上位処理装置11は、サービス会社18が所有する受注サーバ19と編集システム20とサービスサーバ21からなる。

【0031】本実施の形態では、プロバイダ会社16は、ネットワークサーバ13によりインターネット14への接続やホームページ17の開設などの各種サービスを一般ユーザ15に提供し、サービス会社18は、ホームページ17の生成支援やデータ提供などの各種のデータサービスを一般ユーザ15に提供する。

【0032】ただし、本実施の形態では、サービス会社18はホームページ17の生成支援とデータ提供とは実行するが、ホームページ17をインターネット14に開設するプロバイダサービスは実行しない。そこで、一般ユーザ15がホームページ17をインターネット14に開設する場合には、プロバイダ会社16と契約してネットワークサーバ13に自身のホームページ17を開設することになる。

【0033】サービス会社18の上位処理装置11の一部である受注サーバ19とサービスサーバ21とは、インターネット14に接続されているサーバ装置からなり、編集システム20は、受注サーバ19とサービスサーバ21とに接続されているコンピュータ装置からなる。

【0034】このような上位処理装置11の受注サーバ19等は、コンピュータの主体となるハードウェアとしてCPU101を具備しており、このCPU101には、バスライン102により、ROM103、RAM104、HDD105、FD106が交換自在に蔵填されるFDD(FD Drive)107、CD-ROM108が交換自在に蔵填されるCDドライブ109、キーボード110、マウス111、ディスプレイ112、通信I/F113、等のハードウェアが接続されている。

【0035】なお、このような受注サーバ19と編集システム20とサービスサーバ21とユーザ端末装置12とネットワークサーバ13とは、各部の能力や仕様は相違するがハードウェアの構成は相互に同等なので、ここでは同一の名称および符号を利用して詳細な説明は省略する。

【0036】本実施の形態のデータ処理システム10で

は、ROM103、RAM104、HDD105、交換自在なFD106、交換自在なCD-ROM108、等のハードウェア情報記憶媒体に相当し、これらの少なくとも一箇に各種動作に必要な制御プログラムや各種データがソフトウェアとしてデータ記憶されている。

【0037】例えば、CPU101に各種の処理動作を実行させる制御プログラムは、FD106やCD-ROM108に事前に格納されている。このようなソフトウェアはHDD105に事前にインストールされており、上位処理装置11の起動時にRAM104に複数されてCPU101に読み取られる。

【0038】このようにCPU101が適正なプログラムを読み取って各種の処理動作を実行することにより、本実施の形態の上位処理装置11は、図1に示すように、素材記憶手段31、テンプレート記憶手段32、注文受信手段33、テンプレート送信手段34、編集受信手段35、ページ生成手段36、ページ送信手段37、確定受信手段38、ページ登録手段39、アクセス送信手段40、ページ供給手段41、等の各種手段を各種機能として論理的に具備している。

【0039】素材記憶手段31は、編集システム20でRAM104等の制御プログラムに対応してCPU101が認識できるようにHDD105等に構築されたデータベースに相当し、ホームページ17の形成に利用される各種のページ素材データが事前にデータ登録されてい。

【0040】このようなページ素材データは、例えば、ホームページ17の背景となる画像データ、キャラクタの画像データ、ガイダンスマッセージのテキストデータ、ガイダンスマッセージの音声データ、BGM(Back Ground Music)の音声データ、アイコンのプログラムデータ、アクセスカウンタのプログラムデータ、等からなる。

【0041】テンプレート記憶手段32は、受注サーバ19でRAM104等の制御プログラムに対応してCPU101が認識できるようにHDD105等に構築されたデータベースに相当し、テンプレートデータが事前にデータ登録されている。このテンプレートデータは、上述のようなページ素材データを編集してホームページ17を形成するためのプログラムファイルからなり、各種のページ素材データの選択方法や利用方法などが事前にデータ設定されている。

【0042】例えば、図4および図5に示すように、ページ素材データとして背景の画像データやBGMの音声データが複数つデータ登録されている場合、テンプレートデータには、複数の背景や複数のBGMから各々一つを選択できることがデータ設定されている。

【0043】注文受信手段33は、受注サーバ19でRAM104等の制御プログラムに対応してCPU101が通信I/F113の受信データをデータ認識する機能

などに相当し、データサービスを要望する一般ユーザー15のユーザ端末装置12から注文データをデータ受信する。

【0044】より具体的には、受注サーバ19はサービス会社18のホームページ(図示せず)をインターネット14に開設しており、そこには一般ユーザー15によるホームページ17の開設に関連する各種のデータサービスを実行することが記載されている。このようなデータサービスは、例えば、一般ユーザー15によるホームページ17の生成支援、一般ユーザー15のホームページ17へのページデータのデータ供給、ページデータのリアルタイムのデータ管理、等からなる。

【0045】そこで、一般ユーザー15がユーザ端末装置12からインターネット14によりサービス会社18のホームページにアクセスしたとき、その“生成支援”的部分に配置されている“注文実行”的アイコンを一般ユーザー15がユーザ端末装置12で選択すると、これが注文データのデータ受信として受注サーバ19に認識される。

【0046】テンプレート送信手段34は、受注サーバ19でRAM104等の制御プログラムに対応してCPU101がHDD105等のファイルデータを通信I/F113からデータ送信する機能などに相当し、注文データをデータ受信したユーザ端末装置12にテンプレートデータをデータ送信して表示出力される。

【0047】編集受信手段35は、受注サーバ19でRAM104等の制御プログラムに対応してCPU101が通信I/F113の受信データをデータ認識する機能などに相当し、ユーザ端末装置12からテンプレートデータにデータ入力された編集データをデータ受信する。

【0048】より具体的には、前述のようにテンプレートデータはページ素材データを編集してホームページ17を形成するプログラムファイルからなるが、これは一般的なネットブラウザで表示および操作されるようにデータ送信されるので、ユーザ端末装置12にはテンプレートデータが表示出力されて入力操作されることになる。

【0049】このようにユーザ端末装置12に表示出力されたテンプレートデータでは、図4に示すように、複数の背景から一つを選択することなどが可能で、この選択などが一般ユーザー15によりユーザ端末装置12で実行されると、これがテンプレートデータに対する編集データのデータ入力となる。

【0050】そこで、このようなユーザ端末装置12での編集データのデータ入力を完了した一般ユーザー15が、テンプレートデータの“編集開始”などのアイコンを選択すると、これでユーザ端末装置12にデータ入力された各種の編集データが受注サーバ19までデータ送信される。

【0051】ページ生成手段36は、編集システム20

でRAM104等の制御プログラムに対応してCPU101が所定のデータ処理を実行する機能などに相当し、受注サーバ19がデータ受信した編集データに対応して、テンプレートデータとページ素材データからホームページ17の少なくとも一部となるページデータをデータ生成する。

【0052】ページ送信手段37は、受注サーバ19でRAM104等の制御プログラムに対応してCPU101が通信I/F113のデータ送信を動作制御する機能などに相当し、編集システム20でデータ生成されたページデータをユーザ端末装置12にデータ送信して表示出力させる。

【0053】この編集データは、前述のようにホームページ17の少なくとも一部となるので、これも一般的なネットブラウザで表示および操作されるようにデータ送信され、ユーザ端末装置12では、そのホームページ17にアクセスしたときに同等なイメージでページデータが表示等されることになる。

【0054】確定受信手段38は、受注サーバ19でRAM104等の制御プログラムに対応してCPU101が通信I/F113の受信データをデータ認識する機能などに相当し、ユーザ端末装置12からページデータに對してデータ入力された確定データをデータ受信する。

【0055】より具体的には、前述のようにユーザ端末装置12に表示出力されたページデータには、例えば、“これで確定”や“再度修正”などのアイコンも編集システム20により附加されているので、ページデータを確認した一般ユーザー15が“これで確定”をユーザ端末装置12で選択すると、これがページデータに対する確定データのデータ入力として受注サーバ19にデータ認識される。

【0056】ページ登録手段39は、サービスサーバ21でRAM104等の制御プログラムに対応してCPU101が認識できるようにHDD105等にデータファイルをデータ登録する機能などに相当し、受注サーバ19が確定データをデータ受信するとページデータをデータ登録する。

【0057】アクセス送信手段40は、受注サーバ19でRAM104等の制御プログラムに対応してCPU101が通信I/F113のデータ送信を動作制御する機能などに相当し、サービスサーバ21にデータ登録されたページデータにアクセス自在なアクセステータをユーザ端末装置12に表示画像や電子メールとしてデータ返信する。

【0058】このアクセステータは、例えば、インターネット14でのアドレスデータであるURL(Uniform Resource Locator)やリンクデータからなり、このアクセステータによりサービスサーバ21にデータ登録されているページデータがインターネット14にデータ出力される。

【0059】本実施の形態では、前述のようにサービス会社1はホームページ1.7をインターネット1.4に開設するプロバイダサービスは実行しないで、一般ユーザー1.5はプロバイダ会社1.6と契約してネットワークサーバ1.3に自身のホームページ1.7を開設するが、このホームページ1.7に上述のアドレスデータがデータ設定される。

【0060】ページ供給手段4.1は、サービスサーバ2.1でRAM1.04等の制御プログラムに対応してCPU1.01が通信I/F1.13やHDD1.05の各種動作を統合制御する機能などに相当し、ネットワークサーバ1.3からインターネット1.4にデータ提供されるホームページ1.7の少なくとも一部としてアクセスデータによりページデータをデータ供給するより具体的には、前述のようにアドレスデータがデータ設定されたホームページ1.7がネットワークサーバ1.3からインターネット1.4にデータ提供されているとき、そこに外部からインターネット1.4を介してアクセスする第三者が上のアドレスデータの部分を選択すると、このアドレスデータによりページデータがサービスサーバ2.1からデータ供給される。

【0061】このようなデータ供給は、例えば、第三者によるアクセス先をネットワークサーバ1.3のホームページ1.7からサービスサーバ2.1のページデータに変更することや、サービスサーバ2.1のページデータがネットワークサーバ1.3のホームページ1.7を介して第三者にデータ転送されることなどとして実行される。

【0062】上述のような各種手段は、必要によりキーボード1.10やディスプレイ1.12等のハードウェアを利用して実現されるが、その主体はRAM1.04等の情報記憶媒体に格納されたソフトウェアに対応して、コンピュータのハードウェアであるCPU1.01が機能することにより実現されている。

【0063】例えば、受注サーバ1.9のソフトウェアは、テンプレートデータのプログラムファイルをHDD1.05などに所定フォーマットでデータ記憶させること、データサービスを要する一般ユーザー1.5のユーザ端末装置1.2から注文データを通信I/F1.13などでデータ受信すること、注文データをデータ受信したユーザ端末装置1.2にテンプレートデータをデータ返信して表示出力させること、ユーザ端末装置1.2からテンプレートデータにデータ入力された編集データをデータ受信して編集システム2.0にデータ転送すること、この編集システム2.0でデータ生成されてデータ転送されるページデータをユーザ端末装置1.2にデータ送信すること、このユーザ端末装置1.2からページデータに対してデータ入力された確定データをデータ受信すること、サービスサーバ2.1にデータ登録されたページデータにアクセス自在なアクセスデータをユーザ端末装置1.2にデータ返信すること、等の処理動作をCPU1.01等に実行さ

せるための制御プログラムとしてRAM1.04等の情報記憶媒体に格納されている。

【0064】また、編集システム2.0のソフトウェアは、例えば、ホームページ1.7の形成に利用される各種のページ素材データのデータファイルをHDD1.05などに所定フォーマットでデータ記憶させること、受注サーバ1.9がデータ受信した編集データに対応して、テンプレートデータとページ素材データからページデータをデータ生成すること、等の処理動作をCPU1.01等に実行させるための制御プログラムとしてRAM1.04等の情報記憶媒体に格納されている。

【0065】さらに、サービスサーバ2.1のソフトウェアは、例えば、受注サーバ1.9が確定データをデータ受信すると編集システム2.0でデータ生成されたページデータをHDD1.05などに所定フォーマットでデータ記憶させること、ネットワークサーバ1.3からインターネット1.4にデータ提供されるホームページ1.7の少なくとも一部としてアクセスデータによりページデータをデータ供給すること、等の処理動作をCPU1.01等に実行させるための制御プログラムとしてRAM1.04等の情報記憶媒体に格納されている。

【0066】上述のような構成において、本実施の形態のデータ処理システム1.0でのデータサービス方法を以下に説明する。まず、前述のように上位処理装置1.1の一部である受注サーバ1.9は、サービス会社1.8のホームページ(図示せず)をインターネット1.4に常時開設しており、このホームページには、一般ユーザー1.5によるホームページ1.7の生成を支援するデータサービスなどを提示している。

【0067】そこで、このサービス会社1.8のホームページにユーザー端末装置1.2からアクセスした一般ユーザー1.5が自身のホームページ1.7の生成支援を要する場合、図1および図6に示すように、サービス会社1.8のホームページのアイコン選択などによりユーザー端末装置1.2から受注サーバ1.9に注文データをデータ送信する(ステップS1)。

【0068】すると、この注文データをデータ受信した受注サーバ1.9は、ユーザー端末装置1.2にテンプレートデータをデータ返信する(ステップS2)、このテンプレートデータがユーザー端末装置1.2のディスプレイ1.12により一般ユーザー1.5に表示出力されることになる。

【0069】このテンプレートデータの画像には、図4に示すように、各種のページ素材データの選択方法や利用方法などが表示されるので、図5に示すように、これを確認した一般ユーザー1.5は所望のホームページ1.7を生成できるようにページ素材データの選択などの編集データをユーザー端末装置1.2にキーボード1.10やマウス1.11等でデータ入力することになる。

【0070】ただし、テンプレートデータには“背景”

や“BGM”等の種別ごとにページ素材データが複数ずつ用意されており、ページ素材データの利用方法も“画像合成順序”“あいさつメッセージを[固定]/[時刻により変化]”等が用意されているので、これらを順番に選択するだけで基本的にはホームページ17を生成することができる。

【0071】このようにテンプレートデータに編集データをデータ入力した一般ユーザー15が作業完了を確認してユーザー端末装置12にデータ入力すると、このユーザー端末装置12から受注サーバ19に編集データがデータ送信される(ステップS3)。

【0072】そこで、この受注サーバ19は、データ受信した編集データを編集システム20にデータ転送するので、この編集システム20は、編集データとテンプレートデータとページ素材データからホームページ17のページデータをデータ生成する(ステップS4)。

【0073】このページデータは編集システム20から受注サーバ19にデータ転送されてユーザー端末装置12までデータ送信されるので(ステップS5)、このページデータがユーザー端末装置12により一般ユーザー15に表示出力されることになる。このページデータはホームページ17と同等なイメージとして表示出力されるので、一般ユーザー15はホームページ17を所望のイメージで生成できたかを簡単かつ確実に確認することができる。

【0074】このとき、ページデータの表示画面には“これで確定”や“再度修正”などのアイコンも付加されているので、ホームページ17のイメージをページデータで確認した一般ユーザー15が“再度修正”をユーザー端末装置12で選択すると、このユーザー端末装置12は編集データがデータ入力されたテンプレートデータの表示画面に復帰する。

【0075】この状態で一般ユーザー15は編集データを所望により修正することができる。このように編集データを再度入力した一般ユーザー15が作業完了を確認してユーザー端末装置12にデータ入力すると、このユーザー端末装置12から受注サーバ19に修正指示と編集データとが修正データとしてデータ送信され(ステップS7)、これら処理動作(ステップS4～S7)が一般ユーザーの所望により繰り返されることになる。

【0076】そして、ページデータによるホームページ17のイメージに満足した一般ユーザー15が“これで確定”をユーザー端末装置12で選択すると、これがページデータに対する確定データとして受注サーバ19にデータ送信される(ステップS6)。

【0077】このように受注サーバ19が確定データをデータ受信すると、ページデータが編集システム20からサービスサーバ21にデータ転送されてデータ登録される(ステップS8)。このとき、確定データとともに一般ユーザー15の名前や連絡先などのユーザーデータもユーザー端末装置12から受注サーバ19にデータ送信される

ので(図示せず)、この一般ユーザー15のユーザーデータもページデータとともにサービスサーバ21にデータ登録される。

【0078】このデータ登録が完了するとサービスサーバ21はページデータにアクセス自在なアクセスデータをデータ生成するので、このアクセスデータが受注サーバ19からユーザー端末装置12に表示画像や電子メールとしてデータ送信される(ステップS9)。

【0079】そこで、一般ユーザー15はユーザー端末装置12の表示出力によりデータ生成したページデータがサービス会社18にデータ登録されたことを確認し、このページデータをホームページ17に利用できるアクセスデータを取得したことになる。

【0080】本実施の形態のデータ処理システム10では、上述のような処理動作により一般ユーザー15が所望のホームページ17のページデータをデータ生成してサービス会社18のサービスサーバ21にデータ登録したことになり、これで一般ユーザー15がホームページ17にページデータを利用できる状態となる。

【0081】ただし、本実施の形態ではサービス会社18はホームページ17をインターネット14に開設するプロバイダサービスは実行しないので、一般ユーザー15はプロバイダ会社16と契約してネットワークサーバ13に自身のホームページ17を開設し、そのホームページ17に上述のアドレスデータをデータ設定する。

【0082】このような状態で、プロバイダ会社16のネットワークサーバ13により一般ユーザー15のホームページ17がインターネット14に開設されるので、第三者はインターネット14からネットワークサーバ13のホームページ17を閲覧することができる。

【0083】このようにホームページ17を閲覧する第三者がアドレスデータの部分を選択すると、図7に示すように、このアドレスデータがプロバイダ会社16のネットワークサーバ13からサービス会社18のサービスサーバ21にデータ送信される(ステップT1)。

【0084】すると、このサービスサーバ21はアドレスデータに対応するページデータをデータ読み出し(ステップT2)、このページデータを第三者にネットワークサーバ13を介するなどしてデータ送信する(ステップT3)。このため、インターネット14からホームページ17を閲覧する第三者にはページデータがデータ送信されることになり、第三者はページデータをホームページ17として閲覧することになる。

【0085】本発明のデータサービス方法では、上述のように各種のページ素材データとテンプレートデータとがサービス会社18の上位処理装置11に事前に用意されており、これらがインターネット14から一般ユーザー15のユーザー端末装置12にデータ提供される。このため、一般ユーザー15がホームページ17をデータ生成するアプリケーションプログラムを用意する必要がなく、

ホームページ17に使用する各種のページ素材データを用意する必要もない。

【0086】しかも、一般ユーザー15はユーザ端末装置12でテンプレートデータの入力項目に編集データをデータ入力すれば上位処理装置11でホームページ17のページデータがデータ生成され、このページデータは上位処理装置11からユーザ端末装置12にリアルタイムでデータ伝送されて一般ユーザー15に確認される。

【0087】このため、一般ユーザー15はホームページ17が所望のイメージに形成されたかをリアルタイムに確認することができ、代行業者にデータ生成を依頼した場合と相違して修正も即座に実行できるので、所望のホームページ17を簡単かつ確実に形成することができる。

【0088】また、一般に画像や音声を多用するホームページ17のデータ生成は処理負担が過大であるが、このデータ処理は一般ユーザー15のユーザ端末装置12ではなくサービス会社18の上位処理装置11で実行されるので、非効率なユーザ端末装置12の一般ユーザー15でも画像や音声を多用したホームページ17をデータ生成することが可能である。

【0089】特に、上位処理装置11は受注サーバ19と編集システム20とサービスサーバ21からなり、受注サーバ19は一般ユーザー15とのデータ通信を受け持ち、編集システム20はページデータのデータ生成を受け持ち、サービスサーバ21はページデータのデータ供給を受け持つので、さらに上位処理装置11の処理負担が軽減されている。

【0090】そして、本実施の形態のデータ処理システム10におけるデータサービス方法では、上述のようにサービス会社18の上位処理装置11は一般ユーザー15によるホームページ17のページデータの生成支援とデータ供給とは実行するが、ホームページ17の開設はプロバイダ会社16のネットワークサーバ13により実行される。

【0091】このため、プロバイダ会社16のネットワークサーバ13によるホームページ17の開設は従来と同様に実行され、そのホームページ17の内容となるページデータがサービス会社18のサービスサーバ21からデータ提供される。従って、サービス会社18は、ホームページ17のページデータをリアルタイムにデータ管理でき、ページデータに各種のデータサービスをリアルタイムに実行することが可能である。

【0092】例えば、サービス会社18から一般ユーザー15に提供されるページ素材データの一部として、提供内容が所定タイミングに所定内容に変化するページ素材データを事前に用意しておくこと也可能である。この提供データは、例えば、一般的なバナー広告なども可能であるが、ここではホームページ17のデータ生成に利用できるページ素材データを主体とする。

【0093】例えば、前述のように“おはよう”“こん

ちわ”“こんばんわ”なる提供内容が現在時刻に対応して変化するページ素材データをサービス会社18が用意しておき、これを一般ユーザー15がホームページ17に採用した場合、第三者がネットワークサーバ13のホームページ17を閲覧すると、その時刻に対応した提供内容のページデータをサービスサーバ21がリアルタイムにデータ提供する。

【0094】この場合、プロバイダ会社16のネットワークサーバ13はホームページ17の提供内容を変更するため特に専用の処理動作を実行する必要がなく、一般ユーザー15がホームページ17の提供内容を適宜変更する必要もなく、ネットワークサーバ13で開設されているホームページ17の提供内容をサービスサーバ21がリアルタイムに変更することができる。

【0095】このようにホームページ17の提供内容を所定タイミングに所定内容に繰り返し変化させることはプログラム処理でも不可能ではないが、このようなホームページ17を一般ユーザー15がデータ生成することは容易ではない。しかし、本実施の形態では、上述のように提供内容が所定タイミングに所定内容にページ素材データはテンプレートデータによりサービス会社18から一般ユーザー15に提示されるので、これを一般ユーザー15が選択するだけで以後はサービスサーバ21によりホームページ17の提供内容が所定タイミングに所定内容に変更される。

【0096】また、サービス会社18から一般ユーザー15に提供されるページ素材データの一部として、提供内容が任意タイミングに任意内容に変化するページ素材データを事前に用意しておき、その提供内容をサービスサーバ21でリアルタイムに変更することも可能である。

【0097】例えば、“今日の天気”などは変更タイミングは事前に予想できても提供内容を事前に予想できないが、これをネットワークサーバ13のホームページ17にサービスサーバ21がページデータでリアルタイムにデータ提供することができる。

【0098】この場合も、プロバイダ会社16のネットワークサーバ13はホームページ17の提供内容を変更するため特に専用の処理動作を実行する必要がなく、一般ユーザー15がホームページ17の提供内容を適宜変更する必要もなく、ネットワークサーバ13で開設されているホームページ17の提供内容をサービスサーバ21がリアルタイムに変更することができる。

【0099】さらに、サービス会社18から一般ユーザー15に提供されるページ素材データの一部として、協賛企業の広告データを用意しておくことも可能である。この広告データは、例えば、一般的なバナー広告なども可能であるが、ここではホームページ17のデータ生成に利用できるページ素材データを主体とする。

【0100】例えば、ページ素材データとして三次元のポリゴンCG(Computer Graphic)からなるバーチャルキ

ヤラクタを用意した場合、その表面にマークやラベルのようにマーキングできる広告データをページ素材データとして用意することが可能である。

【0101】このようにページ素材データとして用意された広告データは、その性格から提供内容を任意タイミングに変更することが好適であるが、これをサービス会社18が協賛企業との契約によりサービスサーバ21等でリアルタイムに実行することが可能であり、プロバイダ会社16や一般ユーザー15はホームページ17の提供内容を適宜変更する必要がない。

【0102】この場合、一般ユーザー15は協賛企業の広告データをページ素材データとしてホームページ17に利用することができ、例えば、この広告データの利用により一般ユーザー15やサービス会社18が協賛企業から広告費用を受け取ることも可能となる。

【0103】このように広告データによる広告費用をサービス会社18が協賛企業から徴収する場合、例えば、広告データを利用するホームページ17の個数や、広告データを利用したホームページ17へのアクセス回数などにより、その価格を変動させることができてある。

【0104】同様に、サービス会社18から一般ユーザー15に提供されるページ素材データの一部として、協賛企業などのホームページ(図示せず)へのリンクデータを用意しておくことも可能である。この場合、一般ユーザー15のホームページ17から協賛企業などのホームページへの移行が増加するので、やはり一般ユーザー15やサービス会社18が協賛企業から広告費用を受け取ることが可能となる。さらに、協賛企業のホームページのURLが変更された場合でも、一般ユーザー15がホームページ15を修正せざともサービス会社18がページデータの変更で対処することができる。

【0105】なお、上述のようにページ素材データの内容変更に対応してページデータも内容変更するため、サービスサーバ21にデータ登録するページデータは、ホームページ17にデータ送信されるごとに編集システム20からページ素材データをデータ読出するようデータ設定されている。

【0106】このため、編集システム20にデータ登録されているページ素材データを内容変更すれば、サービスサーバ21にデータ登録されているページデータのページ素材データも自動的に内容変更されることになり、ページデータを内容変更する専用の作業は不要である。

【0107】なお、前述のような広告データをページ素材データとして用意する場合、そのページ素材データが特定の協賛企業の広告データであることを明記しておき、利用する一般ユーザー15の了承を確認することが好適である。さらに、上述のような広告データを特定の一般ユーザー15に期間限定で独占使用させることも可能であり、広告データに利用できるページ素材データを一般ユーザー15から有償で公募することも可能である。

【0108】本実施の形態のデータサービス方法では、サービス会社18は一般ユーザー15に対し、ホームページ17のページデータの生成支援、完成したページデータのホームページ17へのリアルタイムのデータ供給、完成したページデータのリアルタイムの内容変更を実行することができる。

【0109】このため、従来のホームページ17の生成代行とは相違して、ホームページ17のページデータの完成後もサービス会社18は一般ユーザー15にリアルタイムに各種サービスを実行することができ、これをビジネスとすることが可能である。

【0110】さらに、ページデータのデータ生成に利用できるページ素材として、協賛企業の広告データや協賛企業のホームページへのリンクデータなども用意ができるので、一般ユーザー15は特別な契約などを必要とすることなく協賛企業の各種データをホームページ17に利用することができる。このため、サービス会社18は協賛企業から広告費用を徴収することが可能であり、これもビジネスとすることが可能である。

【0111】なお、本発明は上記形態に限定されるものではなく、その要旨を逸脱しない範囲で各種の変形を許容する。例えば、上記形態ではユーザー端末装置12が表示出力するテンプレートデータに一般ユーザー15が所望の編集データをデータ入力することでサービス会社18が事前に用意したページ素材データでページデータがデータ生成されることを例示した。

【0112】しかし、ユーザー端末装置12が表示出力するテンプレートデータに一般ユーザー15が所望の編集データとともに独自のページ素材データをデータ入力して受注サーバ19にデータ返信し、この受注サーバ19がデータ受信した編集データとページ素材データとに対応して編集システム20がページデータをデータ生成することも可能である。

【0113】この場合、一般ユーザー15が自身のホームページ17に独自のページ素材データを使用することができるが、そのページ素材データは上位処理装置11では事前に用意されているページ素材データと同様にテンプレートデータに組み込まれてホームページ17のデータ生成に利用されるので、一般ユーザー15は所望のページ素材データをホームページ17に利用することができる。

【0114】また、上記形態では別体の受注サーバ19と編集システム20とサービスサーバ21からなることを例示したが、これを一個のコンピュータシステムとすることも可能である。ただし、受注サーバ19と編集システム20とサービスサーバ21とはプログラム内容や要求性能などが多分に相違するため、上記形態のように別体とすることが好適である。

【0115】さらに、上記形態ではRAM104等にソ

ソフトウェアとして格納されている制御プログラムに従ってCPU101が動作することにより、受注サーバ19等の各種機能として各種手段が論理的に実現されることを例示した。しかし、このような各種手段の各々を固有のハードウェアとして形成することも可能であり、一部をソフトウェアとしてRAM104等に格納するとともに一部をハードウェアとして形成することも可能である。

【0116】また、上記形態ではCD-ROM108等からHDD105に事前にインストールされているソフトウェアが受注サーバ19等の起動時にRAM104に複写され、このようにRAM104に格納されたソフトウェアをCPU101が読み取ることを想定したが、このようなソフトウェアをHDD105に格納したままCPU101に利用させることや、ROM103に事前に固定的に格納しておくことも可能である。

【0117】さらに、単体で取り扱える情報記憶媒体であるFD106やCD-ROM108にソフトウェアを格納しておき、このFD106等からHDD105やRAM104にソフトウェアをインストールすることも可能であるが、このようなインストールを実行することなくFD106等からCPU101がソフトウェアを直接に読み取って処理動作を実行することも可能である。

【0118】つまり、本発明の受注サーバ19等の各種手段をソフトウェアにより実現する場合、そのソフトウェアはCPU101が読み取って対応する動作を実行できる状態にすれば良い。さらに、このように情報記憶媒体に記述したソフトウェアをCPU101に供給する手法は、その情報記憶媒体を受注サーバ19等に直接に接続することに限定されない。

【0119】また、上述のような各種手段を実現する制御プログラムを、複数のソフトウェアの組み合わせで形成することも可能であり、その場合、單体の製品となる情報記憶媒体には、本発明の受注サーバ19等を実現するための必要最小限のソフトウェアのみを格納しておけば良い。

【0120】例えば、既存のオペレーティングシステムが実装されている受注サーバ19等に、CD-ROM108等の情報記憶媒体によりアプリケーションソフトを提供するような場合、本発明の受注サーバ19等の各種手段を実現するソフトウェアは、アプリケーションソフトとオペレーティングシステムとの組み合わせで実現されるので、オペレーティングシステムに依存する部分のソフトウェアは情報記憶媒体のアプリケーションソフトから省略することができる。

【0121】

【発明の効果】本発明のデータ処理システムによるデータサービス方法では、各種のページ素材データを編集してホームページを形成するテンプレートデータが事前に用意されていることにより、一般ユーザーはテンプレート

データに編集データをデータ入力して所望のホームページを形成することができ、テンプレートデータやページ素材データを独自に用意することなくホームページのページデータを簡単にデータ生成することができ、ホームページのページデータが上位処理装置でデータ生成されてデータ登録され、他のネットワークサーバに開設される一般ユーザーのホームページにリアルタイムにデータ提供されることにより、ホームページのページデータを上位処理装置がリアルタイムにデータ管理することができる。

【0122】また、上述のようなデータサービス方法において、ユーザー端末装置が表示出力するテンプレートデータに一般ユーザーが所望の編集データとともに独自のページ素材データをデータ入力して上位処理装置にデータ返信し、この上位処理装置がデータ受信した編集データとページ素材データに対応してページデータをデータ生成することにより、そのページ素材データは上位処理装置では事前に用意されているページ素材データと同様にテンプレートデータに組み込まれてホームページのデータ生成に利用されるので、一般ユーザーが自身のホームページに独自のページ素材データを使用することができる。

【0123】また、所定の広告データをページ素材データの一部として上位処理装置に事前にデータ登録しておくことにより、一般ユーザーがホームページのページデータに広告データを簡単に利用することができ、このように一般ユーザーのホームページに利用される広告データもリアルタイムにメンテナンスすることができ、例えば、協賛企業から広告費用を徴収して一般ユーザーに還元するようなことが可能となる。

【0124】また、所定のホームページへのリンクデータをページ素材データの一部として上位処理装置に事前にデータ登録しておくことにより、協賛企業のホームページへのリンクデータなどを一般ユーザーが自身のホームページに簡単にデータ設定することができ、例えば、協賛企業から広告費用を徴収して一般ユーザーに還元するようなことが可能となる。

【0125】また、提供内容が所定タイミングに所定内容に変化するページ素材データを上位処理装置に事前にデータ登録しておくことにより、一般ユーザーのホームページの提供内容を上位処理装置が所定タイミングに所定内容に変更するので、例えば、一般ユーザーが事前に用意されたページ素材データを選択するだけで、ホームページの提供内容が所定タイミングに所定内容に変更される。

【0126】また、事前にデータ登録されているページ素材データの提供内容を上位処理装置が任意タイミングで変更し、これに対応してページデータに利用されているページ素材データの提供内容を変更することにより、

一般ユーザのホームページの提供内容を上位処理装置が任意タイミングに任意内容に変更するので、例えば、一般ユーザが事前に用意されたページ素材データを選択するだけで、ホームページの提供内容が任意タイミングに任意内容に変更される。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の一形態のデータ処理システムの論理構造を示す模式図である。

【図2】データ処理システムの物理構造を示すブロック図である。

【図3】上位処理装置の一部である受注サーバの物理構造を示すブロック図である。

【図4】テンプレートデータの表示画像の一部を示す正面図である。

【図5】テンプレートデータの表示画像の一部を示す正面図である。

【図6】上位処理装置がページデータの生成支援を実行する場合のデータ処理方法を示すフローチャートである。

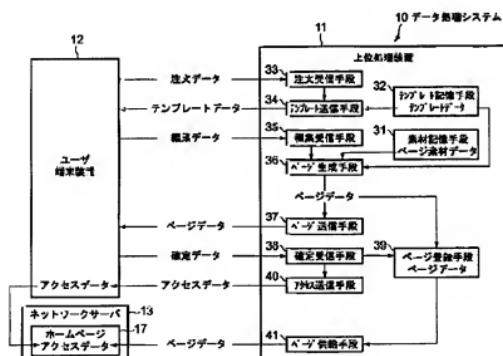
【図7】上位処理装置がページデータのデータ提供を実行する場合のデータ処理方法を示すフローチャートである。

【符号の説明】

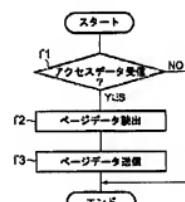
10 データ処理システム

1 1	上位処理装置
1 2	ユーザ端末装置
1 3	ネットワークサーバ
1 4	インターネット
1 5	一般ユーザ
1 7	ホームページ
3 1	素材記憶手段
3 2	テンプレート記憶手段
3 3	注文受信手段
3 4	テンプレート送信手段
3 5	編集受信手段
3 6	ページ生成手段
3 7	ページ送信手段
3 8	確定受信手段
3 9	ページ登録手段
4 0	アクセス送信手段
4 1	ページ供給手段
1 0 1	コンピュータの主体であるCPU
1 0 3	情報記憶媒体であるROM
1 0 4	情報記憶媒体であるRAM
1 0 5	情報記憶媒体であるHDD
1 0 6	情報記憶媒体であるFD
1 0 8	情報記憶媒体であるCD-ROM

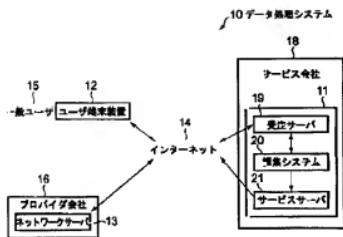
【図1】



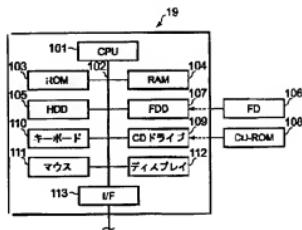
【図7】



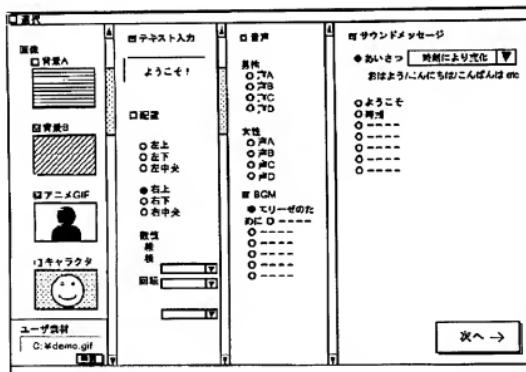
【図2】



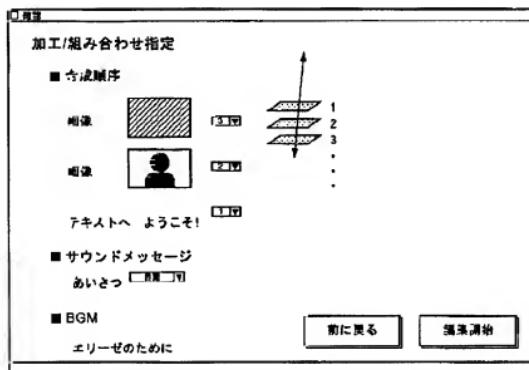
【図3】



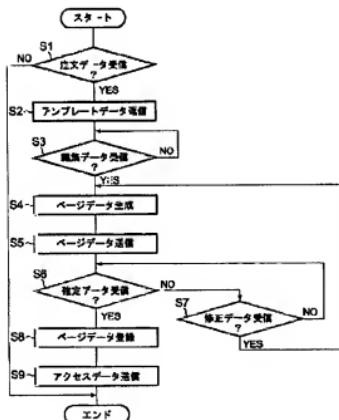
【図4】



(图5)



〔図6〕



(d 6) 101-331745 (P2001-331745A)

フロントページの続き

(51) Int. Cl.?	識別記号	F I	(参考)
G 0 6 F 17/60	5 0 4	G 0 6 F 17/60	5 0 4
3/00	6 5 1	3/00	6 5 1 B
13/00	5 6 0	13/00	5 6 0 A